

2022年7月4日(月)

岩手日日新聞に掲載していただきました。

7月4日(月)の岩手日日新聞に、PFSC 同好会のフードドライブ活動について記事を掲載していただきました。

花巻 花巻市石鳥谷町の
県立花北青雲高校
(佐々木伸良校長、
生徒426人)は、
食品を必要としている困窮
者などに提供するNPO法
人フードバンク岩手(盛岡
市)の「フードドライブ活
動」を支援している。1日

缶詰、レトルト 困窮者へ フードドライブ 花北青雲高が支援



フードバンク岩手に届ける食料品
を仕分ける花北青雲高の3年生

は生徒たちが校内で保護者
らから集めた食料品の仕分
け作業に取り組んだ。食料
品は5日に同法人に届けら
れる。

支援活動は2021年度
から行われており、ボラン
ティア活動に取り組むPF
SC同好会が主導して実施

同好会の小原安未伽部長
は「貧困に悩んでいる人を
助けるために自分も何かし
たい」と思い参加した。たく
さんの種類が集まってうれ
しい。この活動が多くの人
や団体に広まってほしい」
と願っていた。

同校では冬休み前にもフ
ードドライブ活動の支援を
行う予定。同好会顧問の青
木ゆり子養護教諭は「この
活動が地域住民への支援や
食品ロスについて生徒たち
が考えるきっかけになれ
ば」と話していた。

生徒たちは6月16〜27日
の期間、生徒や保護者らに
食料品の提供を呼び掛け
た。缶詰やレトルト食品な
ど長期保存が可能な食品76
点が集まり、仕分け作業で
は生徒たちが消費期限など
を一つずつ確かめながら分
け、段ボール箱に詰め込ん
だ。

している。22年度は総合生
活科3年生6人が参加し
た。